

第39回

モントリオール世界映画祭

ファースト・フィルム・ワールド・コンペティション部門

正式出品作品

笑顔と喜びにあふれたこの場所で、母さんは死んだ。

柳沢翔 長編初監督作品

星ガ丘ワンダーランド

中村倫也 新井浩文 佐々木希 菅田将暉 杏 市原隼人 木村佳乃 松重豊

製作:「星ガ丘ワンダーランド」製作委員会 企画・制作:アルケミー・プロダクションズ 制作プロダクション:スタジオブルー 配給:ファンタム・フィルム © 2015「星ガ丘ワンダーランド」製作委員会

hoshigaoka-movie.com

閉ざされた20年に何があったのか——。
豪華キャスト競演による、至極のミステリー。



至極のミステリー 超豪華キャスト

映像、物語、キャスティング… 奇跡のコラボレーションが、新しい日本映画を生み出した。

完全オリジナル脚本で映画界に乗り込むのは、日本が世界に誇るCMクリエイター：柳沢翔。「資生堂High School Girl?メーク女子高生のヒミツ」が話題沸騰、その他「Googleシリーズ」など数多くのCMやMVを手掛け、世界各国の広告賞に輝く彼が「いつか挑戦してみたかった」という映画の世界に初参戦！
タッグを組むのは、最年少で撮影カメラマンとなり、その独自の撮影方法から生み出す斬新な映像が注目されている今村圭佑。そんな2人の才能ある若きクリエイターのもとに集まったキャストは全員主役級の超豪華メンバー！

主演の温人(ハルト)役には中村倫也。ドラマや舞台、表現者として数多くの作品で経験を積み、どんな役の色に染まるカメレオン俳優として注目を浴びている。兄役は日本映画界に欠かせない役者として存在感を放つ新井浩文。そして、義理の姉弟には、佐々木希と菅田将暉。4人の子供たちの母であり謎の死を遂げる女性を木村佳乃、その夫を松重豊。さらに温人の閉ざした心を開くキーパーソンを市原隼人が演じ、日本をけん引する映像クリエイターのもとに、映画界の実力俳優と勢いのある若手俳優が顔を揃えた。いよいよ、日本映画の新時代が幕を開けます。

その日、母は雪の中に姿を消した。赤い手袋を残したまま…。
20年前の「落としもの」を待ち続ける僕にやってきた、真実とは——

星ガ丘駅の近くにある、今は閉園してしまった遊園地、星ガ丘ワンダーランド。

駅の「落し物預り所」で働く温人は、落とし物の持ち主を想像しては似顔絵を描くことが日課だった。

そんなある日、20年前に姿を消した母の訃報が届いた。かつて笑顔と喜びにあふれていたワンダーランドで自殺をしたという。

その死をきっかけに、温人は離れ離れになっていた兄、そして義理の姉弟と出会うことになる。

そして彼らが出会うとき、閉ざされていた過去が明らかになっていく…。

なぜ母は死んだのか——その思いの先に、想像もしなかった感動のクライマックスが待っていた。



中村倫也 新井浩文 佐々木希 菅田将暉 杏 市原隼人 木村佳乃 松重豊
監督：柳沢翔

脚本：前田こうこ 柳沢翔 企画・プロデュース：前田浩子 エグゼクティブ・プロデューサー：森山敦 プロデューサー：平田雄二 撮影：今村圭佑 照明：織田誠 録音：岡本立洋 美術：柘植万知 装飾：徳田あゆみ
VFXアドバイザー：川村大輔 コスチュームデザイン：堀井香苗 ヘアメイク：竹下フミ 助監督：平井淳史 制作担当：田島啓次 音楽：渡邊崇 音楽プロデューサー：緑川徹 編集：木村悦子

製作：「星ガ丘ワンダーランド」製作委員会 企画・制作：アルケミー・プロダクションズ 制作プロダクション：スタジオブルー 配給：ファントム・フィルム 【2015/11/7/カラー/日本/DCP】 ©2015「星ガ丘ワンダーランド」製作委員会 hoshigaoka-movie.com

3/5(土)全国ロードショー

前売特別鑑賞券¥1,400(税込)販売中! ※当日一般¥1,800の処

お買い求めの方に豪華8枚組ポストカードセットをプレゼント! 特典はなくなり次第終了。

新宿三丁目駅C4出口前 マルイアネックス9F

新宿バルト9

03(5369)4955 wald9.com